

新嘗祭に粟を献上

中台の橘川隆さん

例年秋に皇居で執り行われる新嘗祭（いなめさい・11月23日）に際し、千葉県からは米と粟（あわ）を献上していますが、今年は横芝町から中台の橘川隆さんが、献穀者選ばれました。10月25日、献穀式のため、ユキ夫人、佐瀬町長と共に皇居の賢所におもむいた橘川さんは、桐箱に納めた粟0・9リットル（約5合）を献上しましたが、そのあと、吹上御苑で陛下に拝謁し、ねぎらいのお言葉を賜り、感激ひとしおであったとのこと。



新嘗祭に献上される粟を手にするご夫妻



椎名武茂さんに 厚生大臣表彰

11月25日



松尾保健所管内の食肉組合支部長等を歴任後、現在は千葉県食肉環境衛生協同組合副理事長という要職にあつて、組合の発展と環境衛生の充実に大きな功績をあげています。

（東町・62歳）

3部門に54頭 優劣を競う

町畜産共進会

10月15日（火）運動広場で第9回横芝町畜産共進会が開かれました。

これは家畜の改良、技術の向上を目的に行われたものですが、年々生産意欲が高まり、今回は昨年を上回る乳牛23頭、肥育牛12頭、種豚19頭が出品され、いずれも優良品種ばかりでした。特別賞を受賞された方々は次のとおりです。

- （敬称略）
- ▼乳牛の部 永藤貞亮（小堤）・伊藤潔（中台）
 - ▼肥育牛の部 大木光雄（牛熊）・大木徳栄（木戸台）・石橋宏（中台）
 - ▼種豚の部 伊藤宏康（南）・怒賀義幸（東）・伊藤弘行（中台）



出品された見事な乳牛

家庭は非行の 防波堤

11月は「全国青少年健全育成強調月間」

家庭は、子供の人格形成にとって最も基本的な役割を果たす場です。子供が自主性と存在感を持ち、愛情、公共心、責任感などを培えるよう、親子の触れ合いや対話を心がけましょう。

暖かさが恋しい季節です

火の取り扱いには十分注意を

- 火の用心 7つのポイント
- 1 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
 - 2 子供には、マッチやライターで遊ばせない。
 - 3 風の強いときは、たき火をしない。
 - 4 天ぷら等を揚げるときは、その場を離れない。
 - 5 家のまわりに燃えやすいものを置かない。
 - 6 ふろの空だきをしない。
 - 7 ストープには、燃えやすいものを近づけない。

秋季全国火災予防運動

11月26日～12月2日